

令和2年度 ニシン漁獲物調査速報(5)

1～3月に実施しているニシン漁獲物調査の結果を随時お知らせしています。
2月15日に石狩湾漁協厚田地区で水揚げされたニシンの漁獲物調査を実施しましたので結果をお知らせします。石狩湾漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲状況

厚田地区では2月13日に広範囲で群来がみられました。水揚げは13、14日とまとまった量がありましたが、15日は多くありませんでした。刺し網の目合は2.3～2.5寸主体のため、ニシンの漁獲サイズは「特大」や「大」の大型が主体となっていました。

2. メスの完熟率(表1)

今回測定したメスは全て完熟状態でした。ただし、測定標本以外では一部で「子ヌケ」個体も混獲されていたようです。

3. 年齢別尾叉長組成(図1)

今回の標本も尾叉長30cm以上(平均体重372g)の大型主体ですが、31cm台が最も多いなど前回(2月1日)より若干小さくなりました。年齢は6年魚(2015年級)が47%、5年魚(2016年級)が36%と多く、前回と同様に5年魚以上(94%)が大半を占めました。

銘柄	メス	オス特大	オス大	オス大中	合計
漁獲重量(kg: 標本船分)	586	385	132	5.5	1,108
漁獲尾数(標本船分)	1,480	1,015	445	22	2,962
測定尾数	21	14	18	22	75
平均尾叉長(mm)	322	322	308	285	317
平均体重(g)	396	379	298	250	372
メスの割合	100%	0%	0%	0%	50%
メスの完熟率*	100%				100%

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの割合

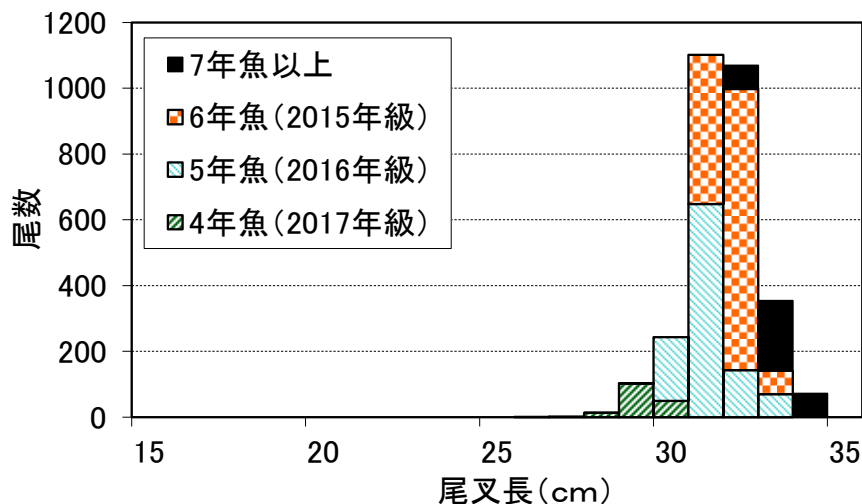


図1 2021年2月15日厚田地区 年齢別尾叉長組成